

急 告

告

今度當會社職工の一部から職工賃の値上げ其他の事を申出ましたに就て成る可く其の希望に添う様にしたいと思ひますが何分今は不景氣で此の冬から仕事をもつと縮めたいと思つて居りましたが又多勢の人をやめさせなければならぬと言ふので氣毒に思ひ無理から注文を取つてやつて居る譯です其のやさきに職工賃値上げ其他の事を申出られては通常でさゑ職工賃の支拂ひに苦心して居る折柄こうして其の要求を入れられませう、どうしても景氣の良くなる迄全部仕事を止めなればなりませぬ、もし今仕事を止めたらどうなるでせう會社も隨分つまらない目をしなければならないし皆さんもさぞ困りますでしやうと思ひます此の會社でさゑ此の通りだのに何處へ行たつて外に仕事があるまいと思ひます他の仕事でもざしく止めて失業者が澤山あるのにさしあたり働く所があるまいと思ひます、そななるご本統に皆さんがあ氣毒であります

前申した通り會社は皆さんのが一生懸命に働いて居られても尙工賃の支拂に苦心して居る時ですからこそして休んだりして居る者には一錢もお拂ひする事が出来ませんから良く承知して貰いたいですそれはまず友達の義理もあり交際もあるでしやうが私共はお互に働いて食べて行かねばなりません、不景氣は不景氣の様にして景氣の良い時は景氣の良い時の様にして行かねばなりません決してくうかくして、あこからしまつたと言ふて取返しのつかぬ様な事をせぬ様に静かに氣を落つけて考へて事をせぬといけぬと思ひます、皆さんを一所に集めて之のお話をしたいと思ひますが仕事が交代になつて居りますから其れが出来ませんので此の書付で皆さんに注意申上ます

大正十二年四月十三日

株式 會社 大阪製塙所

職工諸君